

令和元年度 地域年金展開事業の取組実績

令和2年2月25日

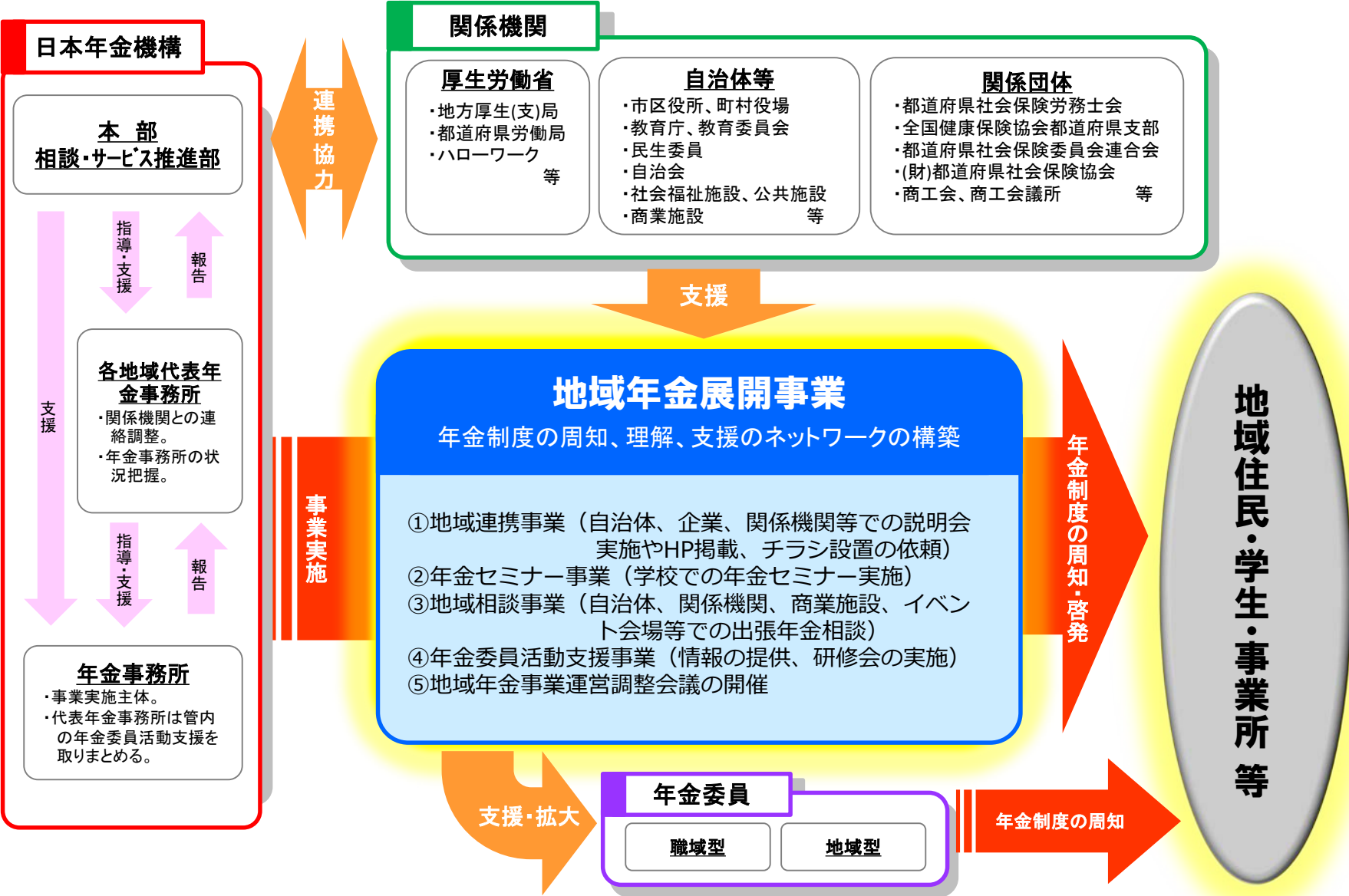
大曾根地域代表年金事務所
(愛知県代表事務所)



目 次

1. 地域年金展開事業の概要	1 P
2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）	3 P
3. これまでの課題対応状況	2 1 P
（参考） 令和2年度 地域年金展開事業 事業計画（暫定版）	2 3 P

1. 地域年金展開事業の概要



1. 地域年金展開事業の概要

地域年金展開事業の主な取組

- ◆ 公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』『出張年金相談』等を実施します。
- ◆ 日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域連携事業

○企業等を対象とした年金制度説明会

◇関係機関等と協力して、企業等を対象とした年金制度説明会及び講師派遣を実施しています。

企業・団体	令和元年度実績 (4～12月)	平成30年度実績	
		(4～12月)	
管内適用事業所	30回	24回	32回
その他団体	14回	14回	23回
合 計	44回	38回	55回

○今年度12月末までに管内適用事業所30回、その他団体に14回年金制度説明会を実施しました。
対前年度と比較して実施回数は増加しており、最終実績において昨年度を上回る見込みです。
今後も対象者のニーズに対応した取組に努めてまいります。



2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域連携事業

○市区町村担当職員を対象とした年金制度説明会

◇日本年金機構と市区町村との連携を図ることを目的とした、市区町村担当職員対象の年金制度説明会及び講師派遣を実施しています。

○東海北陸厚生局主催の市町村事務担当者説明会の場をお借りし、年金給付業務について研修を行いました。
（東海北陸厚生局管内 6 県）
（愛知県 6/14、岐阜県 6/11、三重県 6/20、静岡県 6/4、富山県 6/14、石川県 6/13）

○愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の市区町村職員に対し、国民年金の適用・保険料業務・老齢年金などについて、テレビ会議室システムを活用した研修を行いました。（10/16）

○愛知県都市国民年金協議会研修会において、市役所の国民年金事務の経験年数が比較的浅い職員に対し、研修を行いました。（11/7）

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域連携事業

○ハローワークにおいて、年金制度説明会及び国民年金免除申請等の窓口相談

◇ハローワークの雇用保険説明会等において、ハローワークによる離職者への説明会の後に、国民年金保険料免除等の手続きに関する説明を実施しています。

企業・団体	令和元年度実績 (4～12月)	平成30年度実績	
		(4～12月)	
愛知県内ハローワーク	499回	367回	522回

(今年度最多は、豊橋年金事務所の97回)

○ハローワークでの説明会については定着してきており、今年度も多数開催しています。

○免除の手続きを周知する有効な機会であるため、引き続きハローワークと連携して実施してまいります。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域連携事業

○学生体験プログラム

◇日本年金機構では、中学校、高等学校からの就業体験の要望を受入れています。

○昨年度に引き続き、市立工芸高等学校の生徒さんが、3日間にわたり、大曽根年金事務所で就業体験を行いました。

〈カリキュラムの概要〉

- 1日目 機構職員が生徒さんに対し、年金制度説明を実施した後、大曽根年金事務所の幹部職員との名刺交換などの就業体験
- 2日目 総合受付窓口での案内体験
- 3日目 簡単な事務作業（例 封筒へのゴム印押し）



（市立工芸高校令和元年度就業体験報告集から引用）

市立工芸高等学校 Aさん

日本年金機構
大曽根年金事務所

社会に出て働く楽しさ

作業内容

年金について学び、
色々な部署で事務の体験をしました。

成 果

仕事をどのようにしたら、素早くこなせるか考えながら仕事ができるようになりました。

仕事の魅力

色々な部署でたくさんの方々にやさしくその部署で行っていることを教えてもらい、体験をしてみて、まったく苦になりませんでした。一日目の体験では今まで全く知らなかった年金のことについて学び、年金の大切さを学びました。二日目の総合窓口の案内体験ではお客様のお迎えをして、案内の難しさを学びました。体験している間に社員の人がいろいろなことを教えてくれたので、すごく楽しかったです。三日目はいろいろなところで事務をしました。はんこを押す作業を主にしたのですが、どうやったら効率的に作業ができるか、どうやったら長く作業が続けられるかなどを考えながらやることの大切さを学びました。三日間を通して今まで知らなかった年金のことや、実際に働くことの楽しさや大変さを学ぶことができました。

市立工芸高等学校 Bさん

日本年金機構
大曽根年金事務所

一期一会の仕事の楽しさ

作業内容

研修者向けの年金講座や、総合窓口でのお出迎え、事務作業を主に体験させていただきました。

成 果

時間管理や言葉遣いなど、まだまだ至らないところが多いとわかり、日ごろの行いが出てくるのだと実感しました。

仕事の魅力

高校生である私が感じた仕事の魅力は、“利用されるお客様がいて初めて仕事として成り立つ”というところです。仕事をする上ではごく当たり前のことだと思えますが、学校で過ごしているとお客様のような面識のない方と接することもめったにないので、第三者にどんなことをするべきかというサービス精神も見えなくなっています。そういった生活をしていきたいか、お客様のために自分には何ができるのかという考えを持てた今回の就業体験は、仕事の魅力を改めて感じる事ができたと思います。また、様々な年代の人と一緒に活動ができるというのは大きな魅力だと思います。お昼の休憩時間には、体験談を混ぜたお話で盛り上がりつつあったのが印象深かったです。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金セミナー事業

○教育機関等に対する取組

◇これからの社会を担う学生などの若い世代に対し、公的年金制度の役割や必要性を正しく理解していただくため、学校へ出向き「年金セミナー」を開催しています。

企業・団体	令和元年度実績 (4～12月)	平成30年度実績 (4～12月)	
大学	4回	8回	17回
専門学校	41回	37回	67回
高等学校	14回	39回	61回
その他	14回	22回	37回
合 計	73回	106回	182回

○愛知県内の所長で構成される相談サービス部会が中心となり、尾張北・尾張南・三河の3ブロックに分け、複数の年金事務所と共同開催するなど、効率的な年金セミナーの実施に努めました。

○講師として若手職員を抜擢した結果、学生と親近感をもって話すことができる等、年金制度の基礎について効果的に伝えることができました。

○アンケート結果では「年金制度に対する意識が高まりました」といった意見が多数寄せられました。

（年金セミナーの様子）



2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金セミナー事業

○年金セミナー担当者のスキルアップ①（研修）

◇年金セミナー担当者のプレゼンテーションスキルの向上、相手に確実に伝達する手法を習得することを目的として、外部講師による「相手に伝わる話し方研修」を実施しました。（8/19）

（グループ討議の様子）



（参加者の実演の様子）



2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金セミナー事業

○年金セミナー担当者のスキルアップ②（年金セミナー王 愛知県予選・中部地域第一部予選）

◇日本年金機構本部相談・サービス推進部において、年金セミナー王決定戦を企画し、年金セミナー及び年金制度説明会をより高いレベルにすべく、説明資料や説明方法の改善及びプレゼンテーションスキルの向上に取り組んでいます。

各地域において、本選に出場するための予選会を行っています。

○愛知県及び中部地域第一部において、地域予選を実施し、日頃の年金セミナーの実力を競い合いました。
（愛知県予選 8/7 中部地域第一部予選 9/9）

（愛知県予選会の様子）



（中部地域第一部予選会の様子）



○大曽根年金事務所に愛知県内16事務所の担当者が集まり、大曽根、中村、豊田の3組が中部地域第一部予選に進みました。

○愛知県予選を勝ち抜いた3組と、富山県・石川県の予選を勝ち抜いた2組が出場し、大曽根年金事務所が本部主催の本選へ出場を決めました。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金セミナー事業

○年金セミナー担当者のスキルアップ③（年金セミナー王 本選）

○機構本部において、「年金セミナー王決定戦」が行われました。（10/24～10/25）

（本選の様子）



（グループ討議の様子）



○各地域の予選を勝ち上がってきた15組が2日間にわたり、年金セミナー王決定戦に臨みました。

1日目に一次予選を、2日目には一次予選を通過した6組による本選が行われました。地元の方言を駆使して親しみやすいアピールを行ったチーム、受講生役の職員と会話の掛け合いをしながら年金の大切さを説明したチームのパフォーマンスがある等、いずれのチームも創意工夫が図られていました。

○本選の後には担当者間で意見交換や情報共有を行いました。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金セミナー事業

○年金セミナー担当者のスキルアップ④（年金セミナー王伝達研修）

◇中部地域第一部管内の年金セミナー担当者を大曽根年金事務所に集め、本選に出場した大曽根年金事務所の担当者が講師となり、本選での様子や本選後の意見交換等で学んだことについて、伝達研修を行いました。（12/20）

（年金セミナー王伝達研修の様子）



2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域相談事業

○出張年金相談の開催

◇遠方で年金事務所等へお越しいただくことが困難なお客様のために、愛知県社会保険労務士会の協力を得ながら県内各所で出張年金相談所を開催しています。

年金事務所	開催市	開催場所	相談日
中村	津島市	津島市役所	第1・第3水曜日
	愛西市	愛西市役所	第2火曜日
	弥富市	弥富市役所	第2木曜日・第4金曜日
	あま市	あま市役所	第4火曜日（4か月ごと）
笠寺	豊明市	豊明市役所	第3水曜日
昭和	日進市	日進市役所	第3水曜日
名古屋北	小牧市	小牧商工会議所	第1火曜日（偶数月）
豊橋	蒲郡市	蒲郡市役所	第1・第3金曜日
	蒲郡市	蒲郡商工会議所	毎週木曜日
一宮	岩倉市	岩倉市役所	第1水曜日（奇数月）
	犬山市	犬山市役所	第4木曜日（奇数月）
	大口町	大口町役場	第4金曜日（偶数月）
	扶桑町	扶桑町役場	第3金曜日（四半期ごと）

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域相談事業

○出張年金相談の開催

年金事務所	開催市	開催場所	相談日
瀬戸	長久手市	長久手市役所	第3金曜日
半田	東海市	東海市役所	第4火曜日
	大府市	大府市役所	第2火曜日
	知多市	知多市役所	第4金曜日
豊川	新城市	新城市 勤労青少年ホーム	第4火曜日
	設楽町	田口物産 振興センター	第2火曜日（偶数月）
刈谷	碧南市	碧南市役所	第3水曜日
	安城市	安城市役所	第2木曜日
	西尾市	吉良市役所	第1・第3・第4火曜日
	西尾市	吉良支所	第2火曜日
豊田	みよし市	みよし市役所	毎週水曜日

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域相談事業

○一日合同行政相談所にて出張年金相談を開催

（総務省行政評価局との連携）

年金事務所	開催場所	開催日
大曽根	ナディアパーク デザインホール	令和元年10月29日
豊田	豊田市民文化会館	令和元年10月15日



○高齢者と家族のための相続・税金・年金相談会を開催（予定）

（総務省行政評価局との連携）

年金事務所	開催場所	開催日（予定）
昭和	イオン八事店 4階イベントスペース	令和2年3月3日

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金委員活動支援事業

○年金委員大会

○今年度も中部地域管内の各県において、年金委員大会を開催し、年金事業の推進・発展のためご尽力いただいた年金委員の方々の功績を讃え、厚生労働大臣表彰・日本年金機構理事長表彰・日本年金機構理事表彰を行いました。

※年金委員：会社や地域において公的年金に関する啓発・相談・助言などを行う民間協力員。
事業主や市町村からの推薦により厚生労働大臣が委嘱。

（各県の年金委員大会の日程）

県 名	開催日
富山県	11月15日
石川県	11月26日
岐阜県	11月14日
静岡県	11月12日
愛知県	11月12日
三重県	11月21日

愛知県内における表彰者数（令和元年度）

表彰区分	表彰者数
厚生労働大臣表彰	3名
日本年金機構理事長表彰	8名
日本年金機構理事表彰	15名

（愛知県年金委員大会の様子）



○表彰式は各県とも、社会保険委員会連合会および全国健康保険協会と合同して開催するなど 関係機関との連携を図りました。引き続き、協力連携して表彰式を実施してまいります。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

年金委員活動支援事業

○年金委員研修の開催

○年金委員を対象とした研修会を開催し、適用事業所に行っていただく実務や年金給付制度について説明し、冊子・チラシ等、活動に役立つ資料を配付しました。

（年金委員研修会の様子）



各年金事務所の開催回数

年金事務所	令和元年度 (4～12月)	平成30年度	
		(4～12月)	
大曽根	12	6	6
中村	3	3	4
鶴舞	4	3	3
熱田	5	5	6
笠寺	5	3	4
昭和	3	3	3
名古屋西	7	7	9
名古屋北	3	1	2
豊橋	4	7	7
岡崎	6	4	6
一宮	3	4	4
瀬戸	7	4	5
半田	3	3	3
豊川	3	3	3
刈谷	8	4	5
豊田	4	4	4
合計	80	64	74

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

「ねんきん月間」「ねんきんの日」の取組

○「ねんきん月間」「ねんきんの日」

◇日本年金機構は厚生労働省と協力して、11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を展開しています。

「ねんきんの日」は、国民一人一人に「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込み額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、平成26年度から毎年11月30日（いいみらい）を「ねんきんの日」に制定しています。



○愛知県の主な取組

取組項目	取組内容
年金委員大会	年金委員を対象とした研修会の開催、表彰式の実施
イベントにおける出張年金相談	愛知県社会保険労務士会・全国健康保険協会愛知支部・愛知労働局と連携した相談会を実施
11月30日 休日年金相談	ねんきんの日（11月30日）に休日年金相談を実施



2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

「ねんきん月間」「ねんきんの日」の取組

○主な「ねんきん月間」の取組の紹介

①イベントにおける出張年金相談等

愛知県社会保険労務士会が出展参加するメッセナゴヤ2019(日本最大級異業種交流展示会)に全国健康保険協会愛知支部・愛知労働局と協力連携し、来場者の方で希望される方を対象に、年金相談や「ねんきんネット」の広報を実施しました。

年金事務所	開催場所	開催日	相談件数
名古屋市内 年金事務所 (8事務所)	ポートメッセなごや (名古屋国際展示場)	令和元年11月6日～9日	33件

②ねんきんの日（11月30日 いいみらい）の年金相談

今年度は11月30日が土曜日であったことから、全国の年金事務所で予約相談を受け付け、休日年金相談を実施しました。

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

「ねんきん月間」「ねんきんの日」の取組

③「わたしと年金」エッセイ募集と表彰

日本年金機構では、中学生以上の生徒・学生・一般の方々を対象に、ご自身やご家族などの身近な方と、公的年金制度とのかかわりや考えなどをテーマとした「わたしと年金」エッセイの募集をしており、今年度も実施しました。

募集は6月から9月にかけて行い、年金月間に入賞作品の表彰が本部において行われました。

愛知県内の応募数

	一般	学生	計
平成29年度	3	1	4
平成30年度	8	4	12
令和元年度	4	4	8

（感謝状授与）



東海地区のエッセイ応募校

都道府県名	学校区分	学校名	応募作品数
岐阜県	高校	高山西高等学校	187
静岡県	高校	知徳高等学校	49
静岡県	専門	富士調理技術専門学校	9
静岡県	高校	県立静岡中央高等学校	4
愛知県	中学	愛知学院愛知中学校	4

○愛知学院愛知中学校は、「年金」や「税金」をテーマとして、生徒に夏休みの作文の課題を課し、提出されたエッセイを応募していただきました。

○応募にご協力いただいた学校を訪問し、感謝状の授与を行いました。（1/23）

2. 令和元年度事業実施結果（中間報告）

地域年金事業運営調整会議

○地域年金事業運営調整会議

◇今年度も各県において「地域年金事業運営調整会議」を開催し、地域に密着した公的年金制度のあり方等について意見交換を行います。

○各県の開催状況

県名	開催日時	会場名	住所
富山県	令和2年2月26日 午後2時～午後4時	ポルフォートとやま	富山県富山市奥田新町8-1
石川県	令和2年2月27日 午後2時～午後4時	石川県女性センター	石川県金沢市三社町1-4-4
岐阜県	令和2年2月19日 午後2時～午後4時	長良川国際会議場	岐阜県岐阜市長良福光2695-2
静岡県	令和2年2月5日 午後2時～午後4時	静岡労政会館	静岡県静岡市葵区黒金町5-1
愛知県	令和2年2月25日 午後3時～午後5時	全国健康保険協会 愛知支部	愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋
三重県	令和2年2月26日 午後2時～午後4時	三重県 総合文化センター	三重県津市一身田上津部田1234



3. これまでの会議で伺った意見及び課題への対応

地域年金事業運営調整会議

○ご意見・課題等の対応状況

日付	事業名	意見・課題事項	対応状況
第7回運営調整会議 (平成31年2月5日)	年金セミナー 事業	学生の中には、このままの年金制度 ではいけないと思っている学生もい る。今の制度を理解するだけではなく、 皆で日本を支えていくということ を伝えてほしい。	公的年金制度は、国民皆年金・社会保 険方式・世代間扶養の3つの土台で支 えられていることを、年金セミナー等 を通じ、学生に伝えてまいります。
	その他	愛知県は、外国人の比率が非常に高 い。国の受け入れ拡大の政策もあり、 窓口対応が大変になっていくと推測 している。入国の際に日本の年金制 度を理解する仕組みはできないか。	日本年金機構の第3期中期計画において、 人口の構成や働き方の変化、ICT（情報 通信技術）化のさらなる進化、増加が 見込まれる外国人への対応などの当面 の社会経済情勢の変化に適切に対応す ることとされております。今後とも年 金事務所としては地域社会における機 構の果たすべき役割を果たすよう努め てまいります。

(参考)

令和 2 年度 地域年金展開事業 事業計画（暫定版）

(参考) 令和2年度 地域年金展開事業 事業計画 (暫定版)

はじめに

公的年金制度は、「世代と世代の支え合い」と言われるように、広く世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯の下に成立しており、これはいかなる 制度設計の下でも普遍的なものである。

公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの再生・再構築が喫緊の課題であり、年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結びつけるため、平成24年度からそれぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」（呼称：地域年金展開事業）を実施している。

日本年金機構では令和2年の組織目標として、「原点回帰」～基幹業務の再構築～を掲げ取り組んでいるところであり、「地域年金展開事業」は、国民年金及び厚生年金の適用や収納、給付、年金相談といった基幹業務における基盤となる重要な位置付けの事業である。

令和2年度においても、これらの観点を踏まえて実施する。

(参考) 令和2年度 地域年金展開事業 事業計画 (暫定版)

地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』『出張年金相談』等を実施します。
- ◆日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

(参考) 令和2年度 地域年金展開事業 事業計画 (暫定版)

年間スケジュール

		3月	令和 2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和 3年 1月	2月	3月
地域連携事業	事務所	年金制度説明会 関係機関等を通じ事業の周知												
	地域代表事務所		展開・支援											
	本部	ガイドライン												
年金セミナー事業	事務所	アプローチの実施 セミナーの実施												
	地域表事務所		展開・支援											
	本部	ガイドライン			文科省等アプローチ									
ねんきん月間	事務所						活動準備			実施				
	地域代表事務所							展開・支援						
	本部	ガイドライン					指示発出		周知活動					
地域相談事業	事務所	出張相談												
	地域代表事務所		展開・支援											
	本部	ガイドライン												
年金委員 活動支援事業	事務所		情報紙発送				情報紙発送		情報紙発送			情報紙発送		
	地域代表事務所						展開・支援							
	本部	ガイドライン												
地域年金事業 運営調整会議	県代表事務所											実施		
	本部	ガイドライン												